

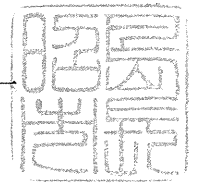


20 計都第 58 号

平成20年10月24日

国土交通省道路局長 殿

昭島市長 北 川 穰



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年9月19日付け国道企第37号にてご依頼のありました標記の件について、別紙のとおり回答いたします。

今後の道路行政についての意見・提案
①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式 ①
東京都昭島市

今後の道路行政についての意見・提案
②-1 地域の現状と抱える課題

様式 ②
東京都昭島市

○現状	○課題
・都市計画道路の整備率は約70% ・経済活動の発展や生活圏の広域化などに伴う交通量の増大	・交通量の増大に対応した道路整備 ・環境への配慮 ・安全性の向上 ・幹線道路の歩車道の分離、沿道の緑化、段差の解消 ・狭隘道路の拡幅

今後の道路行政についての意見・提案
②-2 地域の目指すべき将来像

様式 ③
東京都昭島市

・市民生活の基礎となる都市基盤の整備

(国・都施行の広域幹線道路の整備の促進、都市計画決定されている幹線道路や、市民の日常の暮らしを支える身近な生活道路の整備の推進、人にやさしい安全で快適な道路環境の形成)

・文化的で魅力ある都市景観の創造

(地域の景観や自然環境との調和、沿道の緑化、ポケットパークの整備)

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事例、期待する効果や評価等

様式 ④
東京都昭島市

○重点事例	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上	・都市計画道路の整備への国庫補助金の増額	・広域連絡道路として地域の活力の向上及び生活道路への車両の進入を抑制し、安全性・快適性を高める	
・交通安全対策	・狭隘道路の整備を目的とする用地買収を国庫補助対象事業とする ・交通安全事業地区一括統合補助金の増額	・消防車等緊急車両の救援活動や避難路の確保、歩行者等の安全性の確保、日照・通風等生活環境などの向上 ・鉄道によるボトルネックの解消により、渋滞の解消及びそれに伴う温室効果ガスの減少、歩行者の安全確保等	